

TSS Converter for MIDAS iGen(S 造)

ユーザーズマニュアル
インストール編
(ネットワーク認証の場合)



株式会社 ソフトウェアセンター

<Program Ver2.00>

ご注意

■このソフトウェアおよびマニュアルの全部若しくは一部を無断で使用、複製することはできません。

■ソフトウェアは、コンピュータ1台につき1セット購入が原則となっております。

■このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。

■このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果による影響に関しては、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

■このソフトウェアをご使用になるには、別掲の「ソフトウェア使用許諾条項」にご同意いただくことが必要です。ご使用と同時に、同条項へのご同意があったものとさせていただきます。

商標について

■日本語Microsoft® Windows® 7は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。

■日本語Microsoft® Windows® 8.1は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。

■日本語Microsoft® Windows® 10は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。

目次

1. インストールに必要なシステム環境	1
2. インストールの流れ	2
2-1. 新規インストール	2
2-2. 最新版へのアップデート（再インストール）	3
3. インストール	4
3-1. 「TSS Converter for MIDAS iGen（S造）Ver2」のインストール	4
3-2. 「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール	7
3-3. 「.Net Framework バージョン 4.5」以上がインストールされていない場合	9
4. ネットワーク認証について	10
5. ネットワーク認証の使用方法	11
5-1. 起動方法	11
5-1-1. TSS Converter for MIDAS iGen（S造）Ver2 が起動できない場合	12
5-1-2. ライセンス確認機能に関して	19
5-1-3. ライセンスの返却	21
5-2. ネットワーク認証ができなくなった場合	22
6. アンインストール方法	23

1. インストールに必要なシステム環境

①システム環境

インストールするために必要な環境は、以下の通りです。

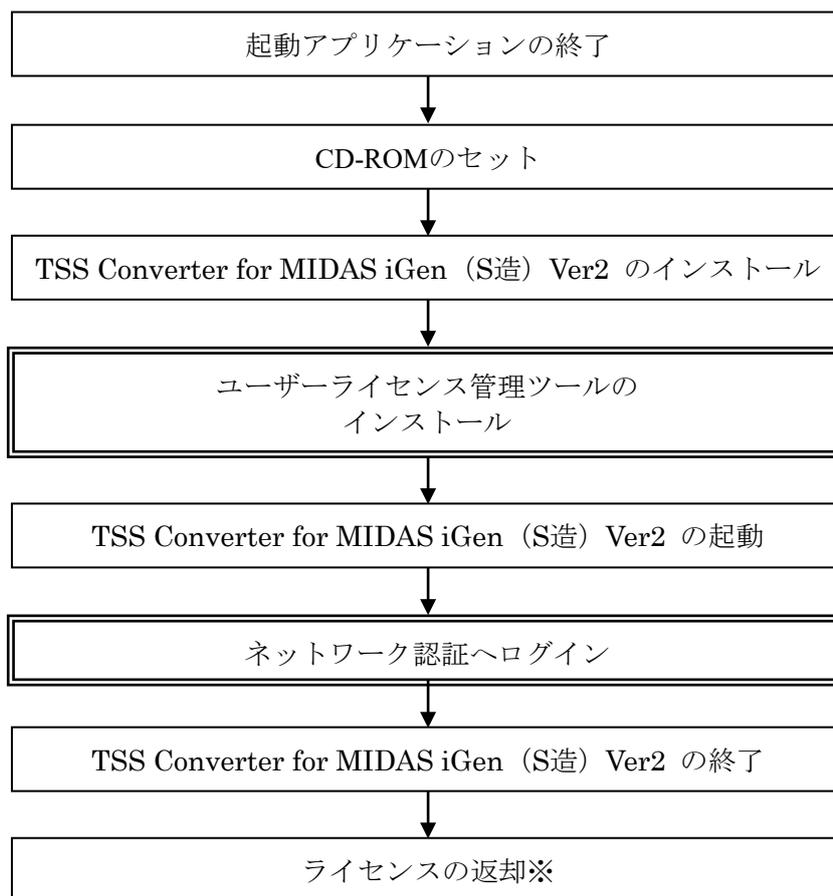
パソコン本体	Windows 7 Windows 8.1 Windows 10 が動作する機種
その他	.Net Framework4.0 以上がインストールされていること Windows Update で更新されていること
ハードディスク	0.1GB 以上の空き領域が必要
メモリ	2GB 以上

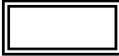
2. インストールの流れ

2-1. 新規インストール

TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2 のインストール、及び、起動から終了までの流れは以下の通りです。

(異なる Version のインストールは、新規インストールになります。)

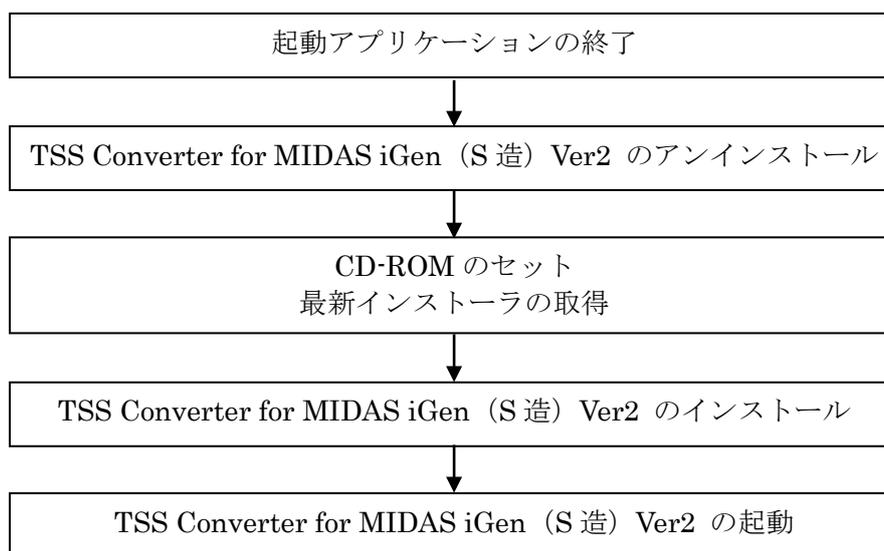


 はネットワーク認証のための作業となります。

※ライセンスは返却する、しないを終了時に選択できます。

2-2. 最新版へのアップデート（再インストール）

同一 Version の TSS Converter for MIDAS iGen（S 造） Ver2 が既存にインストールされている場合の再インストール、及び、弊社ホームページよりダウンロードした最新インストーラによるインストールの流れは以下の通りです。



3. インストール

3-1. 「TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2」のインストール

①起動アプリケーションの
終了

現在、起動中のアプリケーションを全て終了させてください。



必ず**管理者権限**の有るユーザーでログインしてからインストールを行ってください。
また、インストール終了後、管理者権限の有るユーザーでログインをし、一度起動することにより、インストールが完全に終了します。
2回目以降のプログラム起動は、管理者権限の有るユーザーである必要はありません。

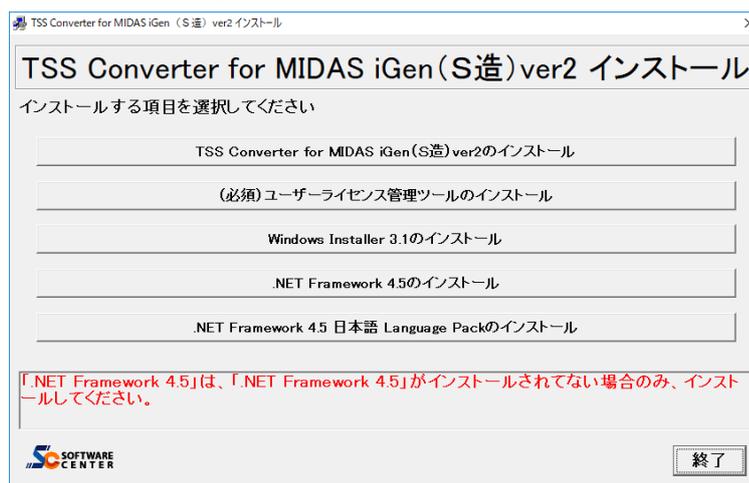
②CD-ROM をセット

『TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2』の CD-ROM をセットしてください。

自動再生の画面より Install.exe を選択します。



TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2 のインストールメニューが表示されます。



自動起動しない場合は、CD-ROM 内の Install.exe を直接実行してください。

③ 『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』 のインストール開始

TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 のインストール

をクリックすると、以下の画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを進めてください。



[次へ(N)] をクリックします。



プログラム使用契約に同意する場合、[同意します] にチェックを付けて [次へ(N)] をクリックします。



インストール先フォルダを変更する場合は、[変更(C)] ボタンをクリックします。
[次へ(N)] をクリックします。



[インストール] をクリックします。
システムファイルが指定したハードディスクにコピーされます。

④インストール完了

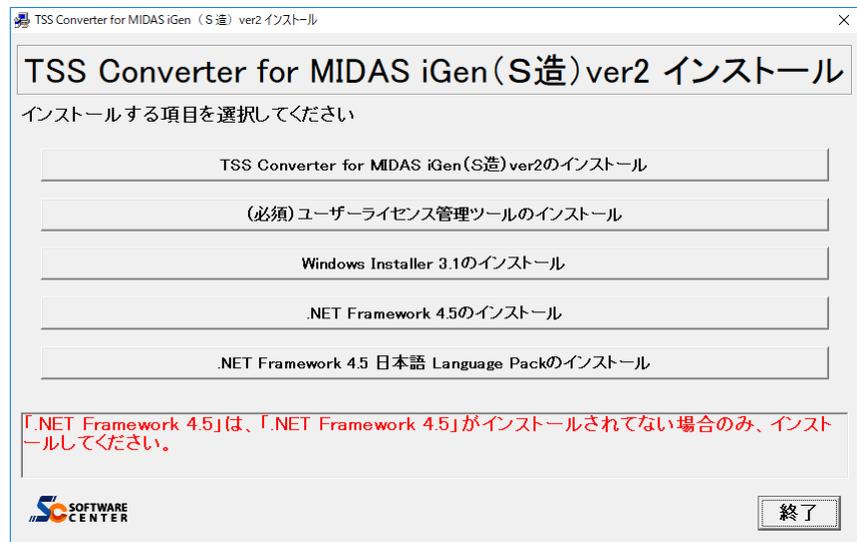


[完了] をクリックすると、インストールが完了します。

3-2. 「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール

①CD-ROM をセット

自動再生の画面より Install.exe を選択します。
インストールプログラムが起動します。

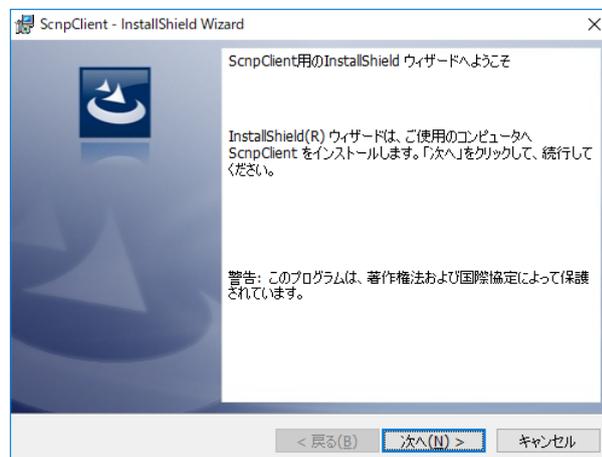


自動起動しない場合は、CD-ROM 内の Install.exe を直接実行してください。

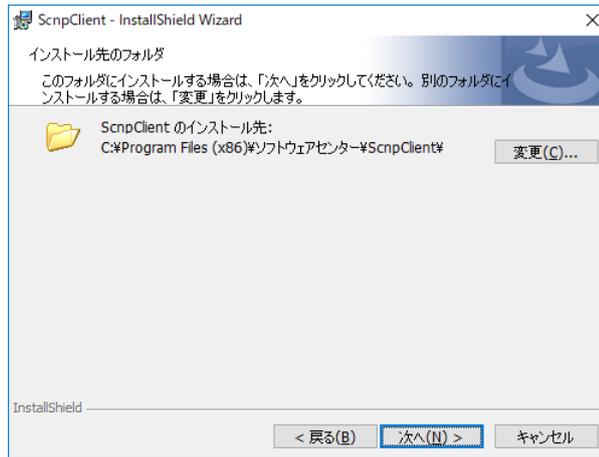
②『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール開始

(必須) ユーザーライセンス管理ツールのインストール

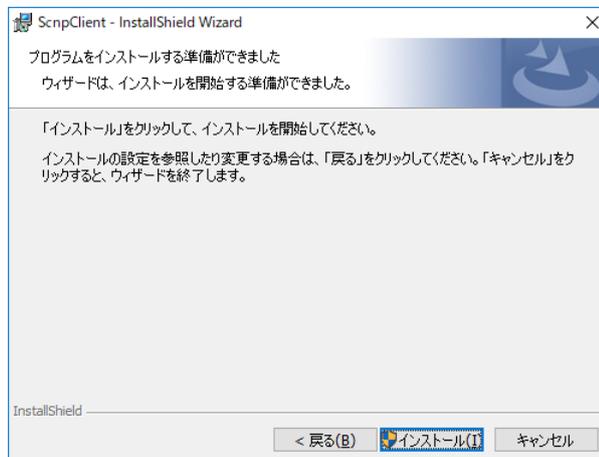
をクリックすると、以下の画面が表示されます。
画面の指示に従ってインストールを進めてください。



[次へ(N)] をクリックします。

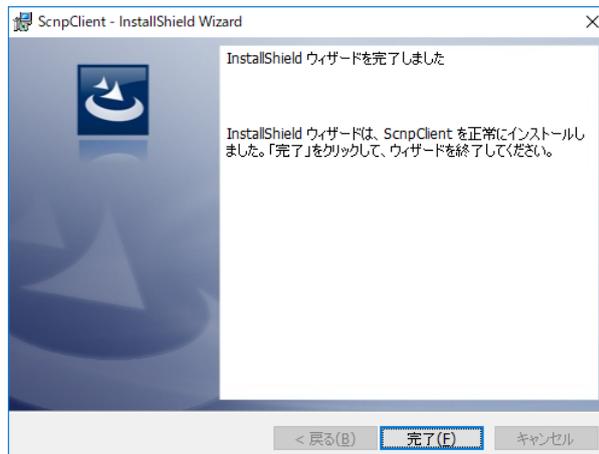


インストール先フォルダを確認し、異なるフォルダにインストールする場合は、[変更(C)] ボタンをクリックして変更します。
[次へ(N)] をクリックします。



[インストール(I)] をクリックします。

③ 『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール完了



[完了(F)] をクリックします。

3-3. 「.Net Framework バージョン 4.5」以上がインストールされていない場合

「.Net Framework バージョン 4.5」以上がインストールされていない場合、「TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2」を起動しようとする、以下のメッセージが表示されます。



上記メッセージは「OK」をクリックしてください。

「.Net Framework バージョン 4.5」以上がインストールされていない場合は、インストールを行ってください。

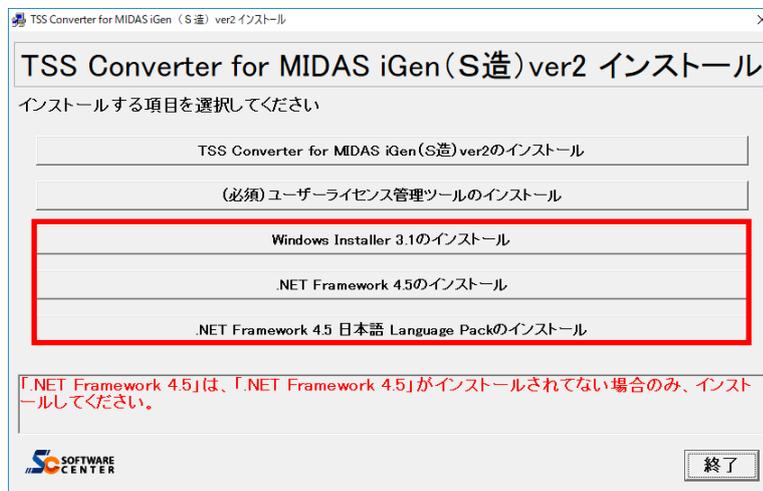
1. [Windows Installer 3.1 のインストール]



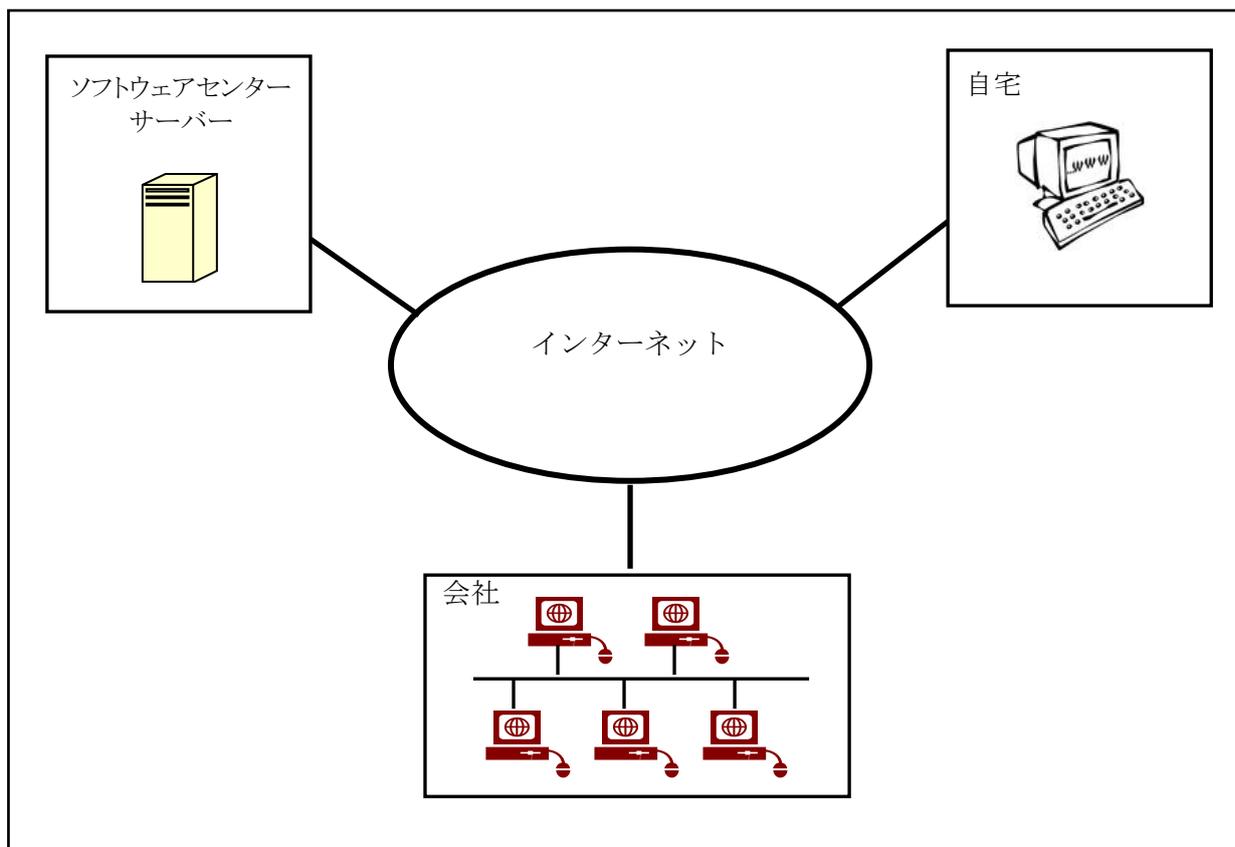
2. [.NET Framework 4.5 のインストール]



3. [.NET Framework 4.5 日本語 Language Pack のインストール]



4. ネットワーク認証について



ネットワーク認証とは、インターネットを利用して『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』のライセンス管理を行う仕組みをいいます。従来は、ハードプロテクトを使用していたため、紛失、破損、OS とプロテクトドライバーのバージョン不一致などのトラブルが発生していました。ネットワーク認証は、ハードプロテクトを取り付ける必要がないため、そのようなトラブルが発生しません。以下は、ネットワーク認証に関する特徴です。

特徴

- 購入していただいたライセンス数の PC で同時に『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』を使用することができます。
- ライセンスを返却しない限り、ライセンスは PC に保持され、インターネットでの弊社サーバーへの問い合わせは行いませんので、インターネットに接続していない環境でも使用可能です。
- 『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』を自宅にもインストールし、会社でライセンスを返却し、自宅でライセンスを取得することで、自宅でも使用可能です。
- 購入時に、ユーザ ID とパスワードをお知らせします。そのユーザ ID とパスワードでログインし、ライセンスを取得し『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』を起動します。『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』の終了時には、ライセンスの返却を行うかどうかの問合せがありますので、どちらかを選択することができます。
- パスワードはログイン時に変更することができます。

5. ネットワーク認証の使用法

5-1. 起動方法

アイコンをダブルクリックまたは画面左隅にあるタスクバーの「スタート」アイコンをクリックします。

- ・ スタートメニューからの起動
 - 1) [スタート]アイコンをクリックしてください。
 - 2) [すべてのプログラム]をクリックしてください。
 - 3) [ソフトウェアセンター]をクリックしてください。
 - 4) [TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2]をクリックしてください。
 - 5) ログイン画面が表示されます。
 - 6) 『TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2』購入時のユーザ ID およびパスワードを入力してください。

※Windows 8.1で、スタートメニューがない場合の起動方法

- 1) マウスイカーソルを画面右上に合わせます。
- 2) 表示されるチャーム画面から[検索]アイコンを選択します。
- 3) アプリの一画面が現れます。
- 4) 一覧から[TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2] アイコンをクリックして起動します。



ネットワーク認証のログイン画面が表示されます。



補足説明

デスクトップにショートカットを作成した場合、デスクトップ画面にも起動アイコンが作成されますので、そのアイコンをクリックしても起動可能です。

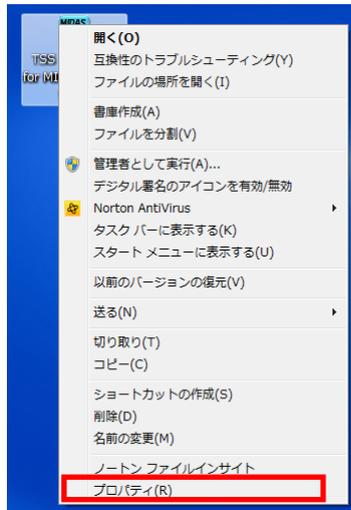
5-1-1. TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 が起動できない場合

※なお対処 1、対処 2 を実施しても TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 が起動しない場合は、弊社までご連絡ください。

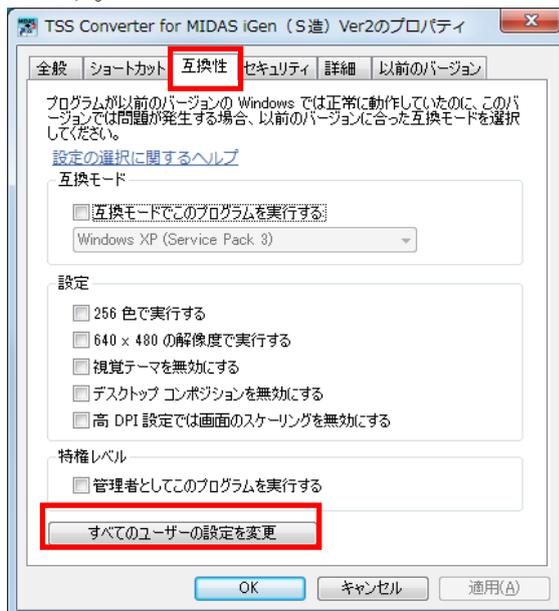
対処 1 管理者権限で TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 を起動する

①TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 を管理者権限で起動するように設定します

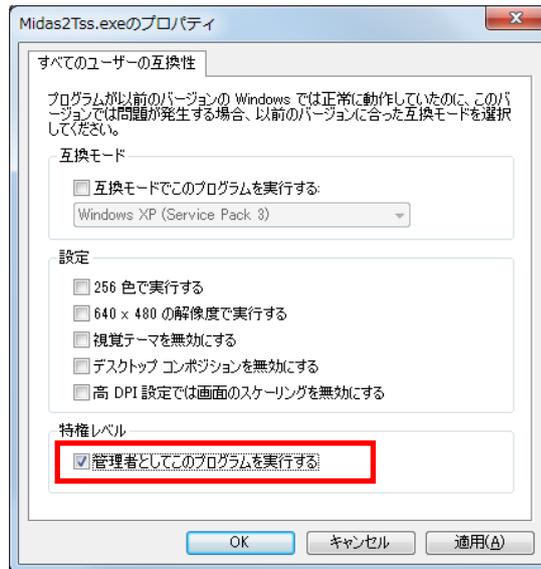
TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 のアイコンを右クリックし、[プロパティ]を開きます。



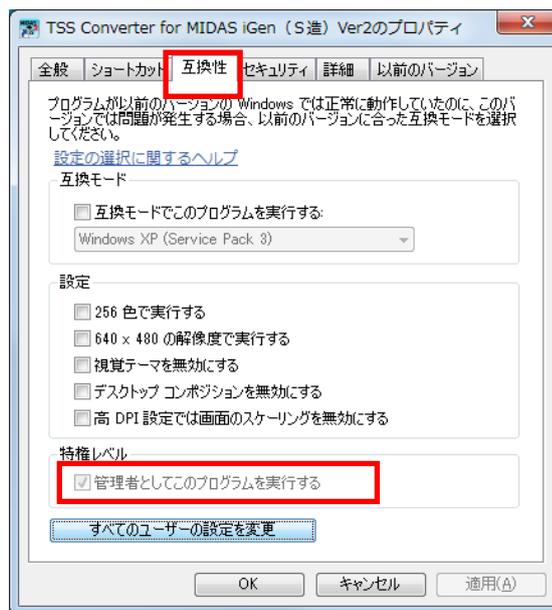
[互換性]タブを開き、[すべてのユーザーの設定を変更]をクリックします。



[すべてのユーザーの互換性]タブの[管理者としてこのプログラムを実行する]にチェックを付けて[OK]をクリックします。



自動的に[互換性]タブの[管理者としてプログラムを実行する]にもチェックが付きます。[OK]をクリックします。



「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と尋ねてきた場合は、「はい」をクリックします。

②TSS Converter for
MIDAS iGen (S造) Ver2
を起動

TSS Converter for MIDAS iGen (S造) Ver2 のアイコンをダブル
クリックして、起動します。

対処 2 ユーザーアカウント制御を無効にして TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 をインストールする

①アンインストールする

インストールした TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 を一度アンインストールします。

(アンインストール方法については「6.アンインストール方法」を参照ください。)

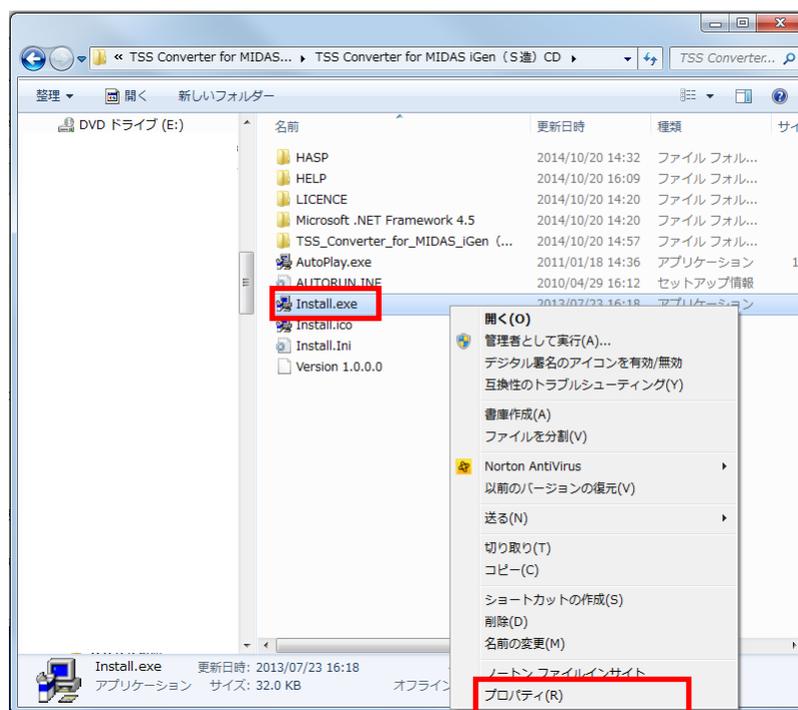
TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 の CD-ROM をセットします。自動再生の画面よりエクスプローラを選択してフォルダを開きます。



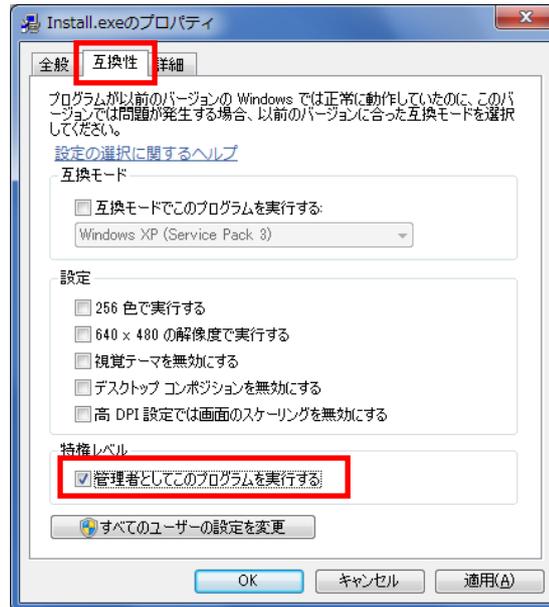
※ 弊社ホームページより最新版を取得し、インストールする場合は、ローカルコンピュータ上にダウンロードしたインストーラファイルを一度保存します。

②インストーラのプロパティを設定する

[CD¥Install.exe] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。



プロパティの [互換性] タブを開きます。
[特権レベル：管理者としてこのプログラムを実行する]にチェックを付けて、[OK] で設定を保存します



③UAC を無効にする

UAC とは

Windows のユーザーアカウント制御 (User Account Control

以下 UAC) は、ウイルスや不正な操作、操作ミスなどによって、管理者権限が必要なプログラムなどが自動的にシステムにインストールされてしまうのを防ぐための機能です。

この機能は通常は望ましいものですが、場合によってはアプリケーションがインストールできなくなるなど、システムの操作や設定作業などに支障をきたす場合があります。

TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 インストール時には、一時的に UAC を無効にしてインストールを行います。

[スタート]アイコンを選択し、[コントロールパネル]を選択します。

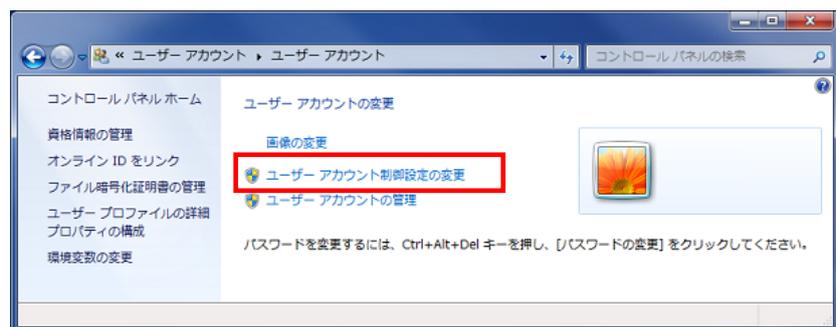
※Windows 8.1 の場合

1. マウスマウスカーソルを画面右上に合わせて、
表示されるチャーム画面から[設定]を選択します。
2. [設定]画面から、[コントロールパネル]を選択します。

[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザーアカウントとファミリー セーフティ] または[ユーザーアカウント]をクリックし、[ユーザーアカウント]をクリックします。

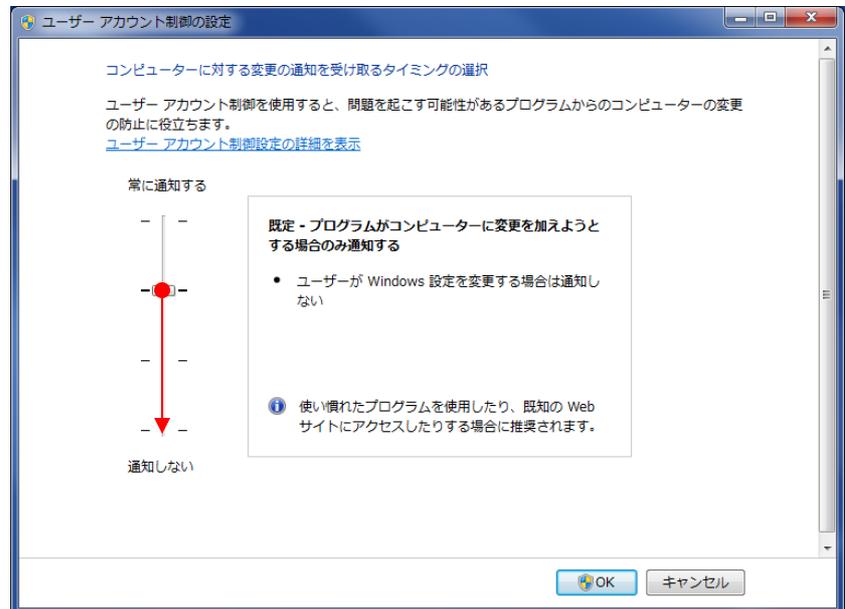


ユーザーアカウント変更画面が表示されます。
[ユーザーアカウント制御設定の変更]をクリックします。



[ユーザーアカウント制御設定の変更]ウィンドウが表示されたら、バーを一番下の「通知しない」と表示されているところまで下げます。

「OK」をクリックします。



「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示され、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と尋ねてきた場合は、「はい」をクリックします。

④ コンピューター再起動

コンピューターを再起動してください。

UAC 設定は再起動後に反映されます。

再起動時も、管理者権限を持つユーザーとしてログオンします。

※TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 のインストールが終了しましたら、UAC 設定を元の状態に戻します。

⑤インストール開始

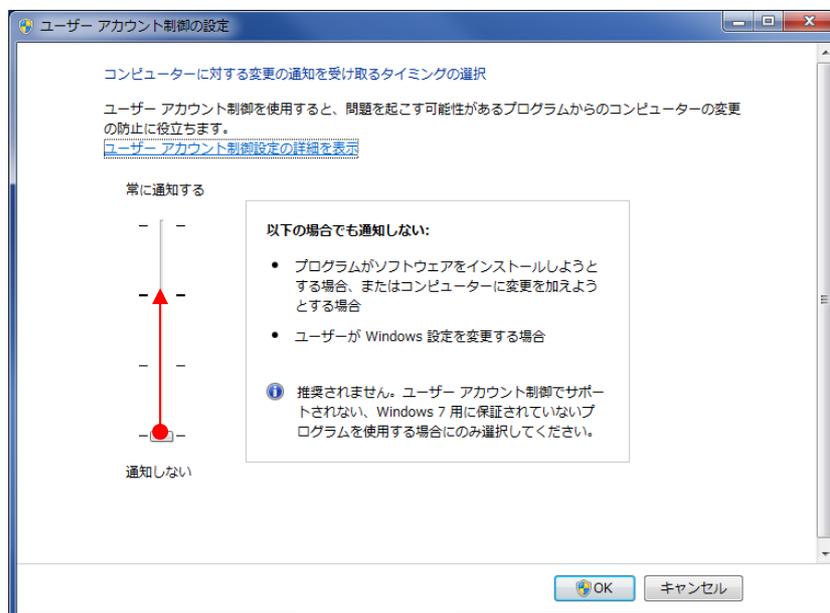
「3-1. 「TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2」のインストール」の手順に従って TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 をインストールしてください。

⑥UAC を有効にする

TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 のインストールが完了したところで UAC を元の設定値に戻します。

[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]または[ユーザー アカウントとファミリー セーフティ]または[ユーザーアカウント]→[ユーザーアカウント]→[ユーザーアカウント制御設定の変更]
[ユーザーアカウント制御の設定]画面のバーを元の位置に戻します。

[OK]をクリックします。



⑦コンピューター再起動

コンピューターを再起動してください。

UAC 設定は再起動後に反映されます。

再起動時も、管理者権限を持つユーザーとしてログオンします。

⑧TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 起動

TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2 のアイコンをダブルクリックして、起動します。

5-1-2. ライセンス確認機能に関して

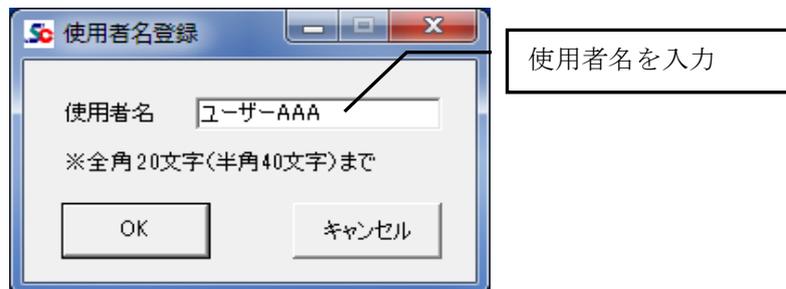
① ログインパスワードを変更するには



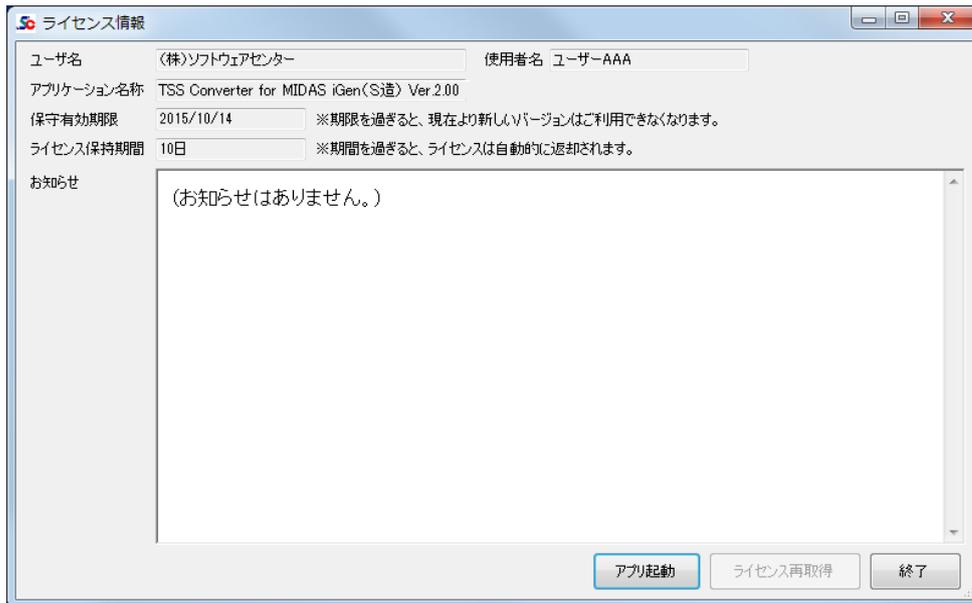
- ・ユーザ ID、パスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- ・パスワードを変更する場合は、「新しいパスワードを設定する」にチェックを付けると、新しいパスワードを入力する欄が表示されますので、新パスワードを2回同じものを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- ・「新しいパスワードを設定する」は、購入時に送付したパスワードで1度ログインする必要があります。

※ユーザー名登録画面が表示された場合

ユーザー名を入力し、「OK」をクリックしてください。



② ライセンス情報画面について



「アプリ起動」をクリックすると、『**TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2**』が起動します。

以上の操作により、使用中のPCにライセンスが取得されます。

保守有効期限

アプリケーションの保守有効期限を表示します。

ライセンス保持期間

起動したパソコンでの、ライセンス保有期間を表示します。

ネットワーク認証版の場合、アプリケーション終了時に、ライセンスを返却せず、保持することができます。

他のパソコンで使用する場合は、アプリケーション終了時に、ライセンスを返却してください。

使用者名

使用者名登録を行った場合のみ、登録した使用者名を表示します。

ライセンス再取得

ライセンスを保持してアプリケーションを終了した場合、再度起動するとボタンが有効になります。

「ライセンス有効期限」を延長したい場合に「ライセンス再取得」を行います。

「ライセンス有効期限」が延長されます。

5-1-3. ライセンスの返却

ライセンスを取得後、返却するまで『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』をその PC で使用することが出来ます。



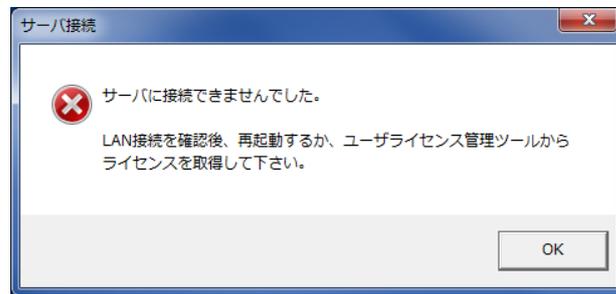
『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』の終了時に、上図が表示されますので、「いいえ(N)」をクリックすると、ライセンスを保持して終了します。「返却(Y)」をクリックした場合は返却され、次回起動する場合は、再度ログインする必要があります。ライセンスを他の PC で使用する場合は、返却してください。



ライセンスを取得後、ライセンスを返却しない限り、インターネットの接続なしで『TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2』を使用することが可能です。但し、「ライセンス保有期間」が過ぎた場合は、再度ログインする必要があります。ライセンス保有期間は 0 日～10 日の間で変更可能ですが、お客様ご自身で変更することはできません。変更したい場合は、弊社にご連絡ください。

5-2. ネットワーク認証ができなくなった場合

サーバーのトラブル、ネットワークのトラブルなどが発生し、ネットワーク認証によるライセンス確認が出来なくなった場合、下図のメッセージが表示されます。



ネットワーク認証ができなくなった場合の対処方法詳細については、「ユーザーライセンス管理ツール 操作マニュアル」を参照ください。

6. アンインストール方法

「TSS Converter for MIDAS iGen (S 造)」をアンインストールする場合は、コントロールパネルからアプリケーションの削除を実行します。



削除するプログラムを実行中にアンインストールを行うことは出来ません。プログラムが実行中でないことを確認してから、アンインストールを開始してください。アンインストール前に Windows の再起動を行うことをお奨めします。

<Windows 7 の場合>

1. [スタート] メニューのから [コントロールパネル] を選択します。
2. [コントロールパネル] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
※ [プログラムのアンインストール] が表示されない場合は、
[プログラムと機能] を選択します。
3. アプリケーションの一覧から [TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2] を選択しダブルクリックします。
4. 画面に従ってアンインストールを開始します。

<Windows 8.1 の場合>

1. デスクトップ画面を表示します。
2. マウスカーソルを画面右上に合わせて、表示されるチャーム画面から [設定] を選択します。
3. [設定] 画面から、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラム] カテゴリから [プログラムのアンインストール] を選択します。
※ [プログラムのアンインストール] が表示されない場合は、
[プログラムと機能] を選択します。
5. アプリケーションの一覧から [TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2] を選択しダブルクリックします。
6. 画面に従ってアンインストールを開始します。

<Windows 10 の場合>

1. [スタート] メニューから [設定] を選択します。
2. [設定] 画面から [システム] を選択します。
3. [システム] 画面から、[アプリと機能] を選択します。
4. アプリケーションの一覧から [TSS Converter for MIDAS iGen (S 造) Ver2] を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックします。
5. 画面に従ってアンインストールを開始します。

TSS Converter for MIDAS iGen (S造)

ユーザーズマニュアル
インストール編
(ネットワーク認証)

2015年7月 発行
2018年9月 改訂



株式会社 ソフトウェアセンター

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル 6F
<https://www.scinc.co.jp/>